

June 6月*水無月*

月の別名▶風待月(かぜまちづき) 涼暮月(すずくれづき) 鳴神月(なるかみつき) 15日の日の出4時25分⇒日の入り18時58分 太陽のいる星座▶ふたご座★5月21日～6月20日★ 芒種▶稲のように芒(のぎ)のある穀物の種まきをするころという意味。農家が田植えに追われます。夏至▶1年で昼間の時間が、最も長くなる時期。梅雨に入ります

巣立ちした幼鳥を連れてシジュウカラの家族が鳴き交わしながら庭を訪れるころ。巣立ったすずめのひなは、もう自分でえさをとれるのに、甘えるように親から口移しにえさをもらいます。学校のプールではアキアカネのヤゴがトンボになって、1匹また1匹

と夏をすぞす高原へ向かいます。駒場野公園では収穫した梅の実から梅シロップなどを作ります。中目黒公園では、園内に生えるメドハギやヨモギから和紙作りが行われます。絵の具では染められない「地球」色の紙ができあがります

1 目黒川船入場ノウゼンカズラが咲きだすころ

2

3 ミズイロオナガシジミを見ることがあるころ

4 駒場野公園野草園ホタルブクロ咲く

5 世界環境デー 西郷山公園アメリカデイゴ咲くころ

6 このころ芒種

7 ツユクサ咲くころ

8 関東甲信梅雨入り平均日夜間ゴイサギの声を聞く

9 駒場野公園ケルネル田んぼ田植えのころ

10

11 このころ入梅ナンテン咲くころ

12 モノサシントンボを見るようになるころ

13

14 ツバメひなを育てるころ

15 ザクロ咲くころ

16 ケルネル田んぼにアマガエルおたまじゃくし見るころ

17 アキアカネが学校のプールで羽化して飛び立つころ

18

19 アジサイの花見ごろ那覇サルスベリ開花

20

21 このころ夏至 目黒十五庭(屋上緑化)ネジバナ咲く

22 イヌタデ咲きだすころ

23 このころ夜間最短

24

25 駒場野公園飼育したハイケボタルが羽化するころ

26

27 コクワガタ灯火に飛来するころ

28 この時期にもハギ咲く

29 梅雨時期のキノコの季節

30



7 July *文月*

月の別名▶女郎花月(おみなえしつき) 七夕月(たなばたつき) 文披月(ふみひらづき) 15日の日の出4時36分⇒日の入り18時57分 太陽のいる星座▶かに座★6月21日～7月22日★ 小暑▶このころから暑くなるという意味。気温が上がって蒸し暑さが増す。大暑▶最も暑いころという意味。暑さを乗り切るために、土用の丑の日に鰻を食べる習慣

天の川をはさんで織姫、彦星が出会うころ、郊外の田んぼでは平家ボタルが星のまたたきのように光ります。雨が続く季節。木々は力を蓄え、枝葉を茂らせます。梅雨が明けると、セミたちが待ち構えていたように鳴き出します。何年もの間、土の中で木の根

からの養分を吸って成長した幼虫たちは、木々に抜け殻を残して飛び立ちます。ニイニゼミ、アブラゼミ…どの種類が先に鳴き出すでしょうか。夏休みは自然と触れ合う絶好の季節。身近ないきものたちの暮らしをのぞいて見ましょう

- 1
- 2 このころ半夏生(はんげし
よう) ヤブカンゾウ咲く
- 3 ヘクソカズラ咲く
- 4 ヒグラシ鳴き始めるころ
- 5 カルガモのひながかえる
- 6 セリ咲くころ
- 7 このころ小暑 七夕
ヒキガエルが庭に出現
- 8
- 9 ニイニゼミ鳴きだすころ
- 10 ホタルガを見るころ
- 11 熊本アブラゼミ初鳴
- 12 ケルネル田んぼキイトトン
ボ見ることがある
- 13 カミキリムシ類見かける
名古屋アブラゼミ初鳴
- 14 ケルネル水田アジアイトト
ンボ水草の茎に産卵する
- 15 カントウヨメナ咲きだす
- 16 東京サルスベリ開花
- 17 エノコログサ(ねこじゃら
し)穂をつける
- 18
- 19 海の日(第3月曜日)
カブトムシ見るころ
- 20 関東甲信梅雨明け平均日
ミンミンゼミ鳴きだすころ
- 21
- 22 地面でトウキョウヒメハン
ミョウ見るころ
- 23 このころ大暑
- 24
- 25 2007年以前の日本の最高気
温 40.8度山形(1936年)
- 26
- 27 オニヤンマを見かけるころ
東京アブラゼミ初鳴
- 28
- 29 ケルネル田んぼ稲の中でオ
モダカ咲く
- 30 夜間キアシシギが上空を通
過するころ
- 31



ゴマダラカミキリ